

## 丸子地域協議会会議次第

平成 19年 1月 31日(水) 1330~  
丸子地域自治センター 4階 講堂

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) 地域協議会連絡会議について
- 4 協議事項等
  - (1) 丸子地域まちづくり方針「計画シート」について  
地域特性と発展の方向  
地域まちづくり方針
  - (2) 地域協議会会議録中の委員名の公表について
  - (3) その他
- 5 その他
- 6 閉 会

## 上田市地域協議会連絡会議 会則

### (設置)

第1条 上田市地域協議会連絡会議（以下「連絡会議」という。）は、上田市地域自治センター条例（平成18年条例第10号）の規定により設置された地域協議会（以下「協議会」という。）の活動等の調整を図るため設置する。

### (組織)

第2条 委員は、協議会の会長及び副会長によって構成する。

### (任期)

第3条 委員の任期は、協議会の任期による。

### (会長及び副会長)

第4条 連絡会議に会長及び副会長を置き、委員が互選する。

2 会長は、会務を総理し、連絡会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

### (任務)

第5条 連絡会議は、次に掲げる事項を調整するものとする。

- (1) 協議会の活動等に関すること
- (2) 協議会相互の連携に関すること
- (3) その他連絡会議が必要と認めた事項

### (会議)

第6条 連絡会議の会議は、会長が進行する。

2 会議は、必要に応じて、会長が招集する。

### (補則)

第7条 この規約に定めるもののほか、この規約の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 附 則

### (施行期日)

この規約は、平成19年1月18日から施行する。

## 丸子地域まちづくり方針「計画シート」(案)

	地域特性と発展の方向	地域まちづくり方針	
丸子地域	<p>地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、産業の活性化を図ることにより雇用を促進し新市の発展を支えていきます。</p> <p>また、福祉の充実や生活環境の整備によって職住近接のゆとりある生活空間を形成するとともに、丸子温泉郷や豊かな自然・文化を生かすことで、新市における心と健康の里としての機能や、生涯学習の里としての機能を担っていきます。</p>	<p>軽快な交通ネットワークの整備</p>	<p>国道152号と国道254号が交差するなど、丸子地域は交通の要所であるため、大型車の交通量が多く、引き起こされる騒音や渋滞によって住環境などが悪化しており、また、国道254号は代替路線や緊急時の迂回路がないといった課題もあります。</p> <p>平井寺トンネルの早期無料化や国・県道の整備を国・県に働きかけるとともに依田川左岸連絡道路や上田地域都市環状道路等の道路整備を進め、地域内を通過する車両の分散で騒音や渋滞を減らすことによって、安心・安全な環境の構築を目指すとともに、新市内の人・物・情報の循環と地域外交流の促進を支えていきます。</p>
		<p>健康×観光×自然=交流人口の拡大</p>	<p>豊かな自然環境に加え、丸子温泉郷といった観光資源や医療機関を中心とした健康づくりの環境に恵まれています。また、信州国際音楽村周辺においては、住民の創意と工夫のもとに音楽と自然とが調和した公園づくりが進められています。</p> <p>さらに、アメリカ合衆国ブルームフィールド市郡との友好提携やアップウィズビーブルへの係わりなど、国際親善の経験と実績が丸子地域には蓄積されています。</p> <p>こうした丸子地域特有の資源を最大限に生かし、世界を視野に入れた新市の交流人口の拡大に取り組んでいきます。</p>
		<p>新たな産業ブランドの創出</p>	<p>新市において特に依田窪地域の玄関口としての役割を担うため、地域内商店街へのゆとり空間の創出や、顧客ニーズに合わせた商業経営ができるよう商業の集積を行うとともに、後継者の育成を支援していきます。陣場台地ではその土壌の特性を生かし、加工用ブドウ畑の造成を今後も推進するとともに周辺環境の整備を進めることによって、新たな産業ブランドの創造を目指し、農業と観光、商業の融合を図りながら新市の魅力を高めることにつなげていきます。</p>
		<p>生涯学習活動拠点の充実と新図書館の整備</p>	<p>生涯学習の拠点として、丸子文化会館や信州国際音楽村などの充実を図ります。</p> <p>さらに、生涯学習などの市民活動からビジネス活動まで様々な要望に応えることのできる、人・物・情報が行き交う新図書館の整備を進めます。新図書館では従来の図書館機能を充実させるだけでなく、地域に根ざした資料・情報の収集と発信を行います。また、新図書館に集う人的交流により生み出されるネットワークを生かし、地域に目を向けた様々な活動を促進することで、丸子地域や新市の活性化を図っていきます。</p>
		<p>可能性を秘めた雇用・居住・福祉の拠点整備</p>	<p>㈱カネボウ丸子工場跡地は旧丸子町土地開発公社（現上田市土地開発公社）が代行買収し、平成21年度までの計画的な取得を続けています。この広大な土地の活用については、新たなにぎわいと憩いの場として、雇用・居住・福祉において丸子地域や新市の拠点となるよう、住民の意見を聴きながら整備を進めていきます。</p>
		<p>未来型産業の振興と起業マインドの育成</p>	<p>新たな地域産業の発展のためには、新技術の開発や未来型の産業化、新規企業の参入及び起業が必要です。</p> <p>神の倉工業団地や遊休地等を活用して企業誘致を進めるとともに、地域の繁栄を支えてきた工業については、新たな技術の高度化や企業間及び産学官の連携により振興を促進します。</p>
		<p>自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり</p>	<p>多様な機能を持つ森林や里山を保全するとともに、潤いをもたらす依田川・内村川の水辺周辺の環境整備を図り、ウォーキングロードや親水公園など健康づくりと憩いの場を創出します。</p> <p>また、次世代を担う子どもたちを安心して産み、育てられる環境整備が必要です。地域ぐるみで子どもたちを守り育てる環境づくりや、地域が一体感をもてるコミュニティづくりを進めるなど、市民との協働による地域づくりを目指します。</p>